



瑞穂鯨城会便り

「一年をふり返って」特集



平成 29 年 3 月 31 日

発行：瑞穂鯨城会・高年大学鯨城学園



| | |
|---|-------|
| ◆雑談会 | 3~5 |
| ◇1年を振り返って(28期 会長 田中 重英)・怒涛のように(28期 小田 由美子)..... | 6 |
| ◆助けられた1年間(28期 知久 孝)・一年間ありがとうございました(28期 中村 隆一) | 7 |
| ◇楽しかったボランティア活動(28期 杉江 悦子) | 8 |
| ◆「読みたくなる瑞穂鯨城会便り」を目指した一年(28期 細川 悠子) | 9 |
| ◇「新瑞橋バスターミナル清掃に感謝状」(28期 水谷 政子) | 9 |
| ◆瑞穂鯨城会の宝 | 10・11 |
| ◇会員ペンリレー(18期 村上 武)・(27期 戸村 ヒサエ) | 12 |
| ◆瑞穂鯨城会議事録..... | 13~15 |
| ◇俳句(22期 高木 典子) | 15 |
| ◆特別寄稿「命惜しむな名こそ惜しめ」名古屋市高年大学鯨城学園 渡辺 進..... | 16 |
| ◇同好会 | 17~20 |
| ◆一筆啓上..... | 21 |
| ◇「真田ゆかりの地と戸倉上山田温泉」に参加して(17期 高木 正雄)..... | 22 |
| ◆新年会に参加して(23期 高木 三十男)..... | 23 |
| ◇「セントレアを知りつくそう」に参加して(27期 水野 鉦子)..... | 23 |
| ◆絵とわたし(25期 長谷川 博) | 24 |
| ◇瑞穂コーナー(28期 深谷 法三郎)・川柳(30期 伊藤 博文) | 25 |
| ◆先輩と(29期 磯部 容子)・31期生との地域ミーティングの開催..... | 26 |
| ◇31期生に向けて・原稿募集・編集後記..... | 27 |
| ◆平成29年4月~8月 行事予定表 | 裏表紙 |

表紙の写真

平成29年1月13日(金) マリエカリオンにて開催の新年会の集合写真
(詳しくは23ページ「新年会に参加して」参照)

会員雑談会

2月上旬某日、男性2人、女性2人（様々な期の方）に集まっていただき、今の瑞穂鯨城会、これからの瑞穂鯨城会などについて雑談していただきました。広報委員会からは司会、記録として3人参加、約1時間半、真剣にまた和やかに話していただきました。

これからの瑞穂鯨城会に示唆となる4人の雑談をお聞きください。（◎は司会）

◎日頃、瑞穂鯨城会で活動していて感じられたこと、瑞穂鯨城会がさらに発展していくにはどうすればいいか、会員の減少をどう防いでいくといいか等お話しください。



A 瑞穂鯨城会は従来通り引き継いで大過なくきている。それぞれの期によってちょっと変えて期の特徴をだしている。一生懸命やっている。

B 去年は自分の役のことで精一杯だった。今年になってああやれば、こうやればよかったと思うことがある。

C 瑞穂鯨城会に入って2年目。とりあえず役をこなすのが精一杯。3年目が中心になるようにしていったらと思っている。16区ある中で、4区だけが2年目で役をやっている。2年目では前年踏襲で、こなすのに精一杯で余裕がなかった。やりたかったことは学区ごとの繋がりを強めたかった。

D 今年は2年目。与えられたことを一生懸命やった。期に恥じないようにやった。こうしたらよいのではというのはこれから出てくると思う。楽しみもあったが、つらい時もあった。

A 地域、町内との繋がりはなかなか難しい。町内に長く住んで町内、PTA、神社の役などをやり、町内の人と繋がるとよいと思う。鯨城を出ましたといっても通じない。老人会、神社に入っている人は地域になじんだ人だと思う。

D どういうふうにはいるんですか。

A 隣り近所に挨拶し、お祭りに参加したり、グランドゴルフなどに参加して繋がるようにしていく。

C 瑞穂鯨城会が、地域の各学区ごとにまとまるというのはどうか。

A それは難しい。うまくいけばいいが。壁をつくることもある。人数の多いところだと、派閥になりかねない。学区ごとで親睦会やボランティアをするのはいいと思うが。

C ある区会では月1回、学区の仲間で喫茶店に集まってワイワイやっていると聞いたことがある。

A 役員を3年目がやるとなると、余計に区会に入らなくなる。2年だけやればあとは楽だという考え方もある。2年目か3年目かは課題だね。どこかで図って決めた方がいいと思う。

D 私は2年だからやろうと思った。その間は一生懸命やろうと思っている。3月で終わるとなるとちょっと寂しいという気持ちもある。

A 燃え尽き症候群かな。自分の場合もあった。

C 今年の学園の応募人数は740人。それに対して、再入学50人を含めて500人程度しかいない。定員に達してない学科もたくさんある。クラブは存亡の危機で万葉クラブはなくなる。クラブの役員構成は3期くらいで考えないと不可能。区会にも同じことがおきている。中区は28期がもう1年役をやることになった。中川区も熱田区も会員が少ない。学園自体の入学者が少なくなってくればそれぞれの区も当然少なくなる。さらに区会への加入率も少なくなってくるだろう。

A 学園の対処の仕方はやたら募集をかけているだけで、授業の見直しをすとか思い切って授業料を半額にするなどしたらいい。

C 入学したら週3回も通わなければいけない、授業料は高くなるなどが大きな理由だと思う。卒業後、区会に入会したら、ボランティアや役員をしなければいけないというのも理由だろう。

D 学園の入学説明会はおもしろくないので工夫していくといい。

㊦ 瑞穂鯨城会の良いところについてご意見をください。

A 200人ぐらいというのはちょうどいいくらいの組織だ。入って初めての役をやり行事に参加して繋がりができ、一生懸命やろうという仲間意識のある人が多かった。

C クラスの友人知人ができ、瑞穂区内にもできた。この年で新たな友人知人が増えるのは難しい。クラブの同期会などでもできた。友人知人になれなかった人となれた。

B 同好会ではウォークで歩けない人も和やか鯨城では参加できる。ランチ会で又、新しい知人ができた。

D それぞれの役のいいところはみなさんの顔と名前を知ることができたこと。大先輩も気軽に声をかけてくださる。



㊦ いろいろ活動される方としない方が二分化してきているように思う。しない方をどう参加してもらえようとするといいでしょうか。

A 和やか鯨城は女性会員を増やすためにつくった同好会。手芸などできるようにした。

C 絶対数が減ってくるのが気になる。200を切ると経費も苦しくなる。200～250を維持したい。そのために学区の繋がりを作っていききたい。卒業前から学区ごとに声を掛けてやっているとところがある。鶴舞の清掃のあと、今年度在學生と食事をしたが、在学中から働き掛けていききたい。

A 期の会は作っているか。私たちは月一回集まっている。集まったときに行事に参加するか尋ねると行事のことを知らない人が多い。

B 私たちの期では29年度から入れて欲しいという人がいて入れてもらうことになった。卒業後、2年後ぐらいに募集したらいいと思う。

D 行事に参加される方は固定化されている。新たに〇期～〇期までの責任者を協力員に決め、2ヶ月に1回お集まりいただき情報を差し上げていくといいのでは。印刷物や瑞穂鯨城会便りを読んでいない人もいる。配布物に手紙を付けて渡している方もいる。頂いた方は大変喜ばれていた。

B 昨年新しい人には、年齢の高い人にただ配るだけでなく声をよく掛けてほしいと伝えた。

D 行事に参加して下さいと電話をかけると、「〇期では誰が行きますか」ときかれる。

A 行事の旅行は、日帰りか一泊のどちらかには参加しようと思っている。

D 無理にお願いすると心苦しい。二度目に電話しても行くという方はいない。

C 学科、クラブと同じ日であったり、行先も重なることがある。

㊦ 瑞穂鯨城会がこうあるといいという事をいろんな角度からご意見をいただきたいと思います。

A 瑞穂鯨城会の30周年事業はどうするのか。

C 平成32年の5月にやるといい。29期で準備委員会を立ち上げて頂きたい。そこでやる、やらないから決めていく。先入観を持たせてはいけませんが瑞穂小劇場でやってはどうか。

C 区長などしかるべき人を招待し、式典をやって出し物をする。準備委員会で打ち合わせをして決めて欲しい。中川区は中川鯨城会の有志の合唱、その他鯨城会のクラブOBの友情出演で民謡、銭太鼓、フォークダンスなど鯨城の応援を受けていた。

㊤次々に各区が30周年をやるのですね。

C 先日、瑞穂鯨城会が新瑞のバスターミナル清掃で表彰をしていただきました。4回目だから最近のことかと思っていたら、交通局の記録に平成2年から清掃をしていると書いてあるそうです。

㊤瑞穂鯨城会の発展はCさんが言われたことですが、会員をきちんと増やすことと会員が催し物にどれだけ参加してくれるかにつきると思います。

A 最近の学園の動きはどうか。

C 鯨城会と老人会のコラボについて本部で第1回の話し合いがあったそうです。老人会も鯨城会も存亡の危機です。コラボしてお互い相乗効果を与えられるかという話し合いです。

A 町内で老人会がやっとたちあがったので入った。

D 鯨城会にはいったのは、0からスタートして友達になれると思ったから。

A 瑞穂区の老人会の役員は半分ぐらい鯨城の出身だ。数名、老人会の瑞穂区連合会会長もいる。コラボがしやすいと思う。それには清掃がいいと思う。又、社協・区役所・生涯学習センター、福祉会館なども繋がりをもっていくといいと思う。

D 昨年、お出かけサポーターの用紙を社協からいただいた。何回かの講習をうけると認定してもらえるというようになると地域との繋がりができると思う。

A あちこちでやっているサロンがある。そこへ顔をだすと地域とつながりやすい。

C ボーリングクラブなど何か新しい同好会ができるのもいい。

㊤最後に一言ずつお願いします。

A このシリーズ、続けてほかのメンバーでやってください。

C 3月で役目を終わって行くがこの1年はいままでと同じ気持ちで応援していこうと思う。

A それぞれの期が活発だといい。

B 地域ミーティングをもう少し面白くするといいと思う。入学してすぐのミーティングはいらない。2年生になって、同好会のことなどしっかり伝えるといいと思う。

D 諸先輩が作られた会なので存続してほしいと思います。折角知り合いになれたことですし。

㊤今日はどうもありがとうございました。



司会を終えて

司会の力量が足りず、若干散漫になった所はありますが、ご参加の皆さんの瑞穂鯨城会への強い思いを、ひしひしと感じた雑談会でした。

お忙しいなか本当に有難うございました。

「1年を振り返って」

瑞穂鯨城会会長 28期 田中 重英



昨年は、今までの人生の中で、公私ともにかつてない激動の1年でした。

まずは、思いがけなく瑞穂鯨城会の会長に就任したこと、想像すらしなかった残念・無念な出来事に遭遇し、人生何時、何が起こるか分からないと言う事を実感いたしました。

来年には、いよいよ古稀を迎える年令になり、人生を見つめ直すよい機会にもなりました。人生を振り返った時、「嬉しかったこと」、「悲しかったこと」、「楽しかったこと」「大変だったこと」等、走馬灯のように頭をよぎります。人生80年時代、そろそろ「エンディングノート」の準備をしておかなければと思う今日この頃です。

「元気に、明るく、楽しく」皆で創る瑞穂鯨城会を目標に、この1年間運営に携わって参りましたが、会員の皆様にはご不満・不行き届きの点が多々あったかと思えます。

しかし、曲がりなりにもこの重責を担うことが出来たのも、同期(28期生)全員の協力、先輩諸兄のアドバイス、次期運営を担当して頂く29期生のバックアップあっての賜物と感謝申し上げます。

最後に、皆様のご健勝と、幸多い1年でありますよう祈念してやみません。



「怒涛のように」

鯨城会委員長 28期 小田 由美子

人生には、自らの意志とは関係なく流れに引き込まれる時がある事を70才過ぎて実感しました。過ぎた一年はまさに怒涛の様に忙しいものでした。

縁あって鯨城会に入り、何も分らないまま役員になり、本部広報委員長になりました。

「窓口になって原稿取り立て係」なら…としぶしぶお受けし、沢山の方々に支えられ30号、31号を発行しました。31号は全カラーになり、新たなコラムも設けました。窓口係の仕事は重いもので、のんびり過ごしてきた私には相当のストレスでした。それにこの一年はシルバーカレッジの生徒でもありました。

父祖の地は大地震に襲われ未だに傷跡は生々しいのですが、必ず復興できると信じています。いくつもの事が私を大揺れに揺らしながら過ぎた一年でした。鯨城ニュース31号も会員の皆様にご覧頂けたと思っています。「完璧、徹底、論理性をあまりに求め過ぎると人を歪める」という、ある作家の言葉に、今の私は大いに甘えさせて頂きたい心境に居るところです。



「助けられた1年間」

行事委員長 28期 知久 孝

やっと終わった安堵感と寂しい気持ちが交錯しています。不安のスタートでしたが、皆さんの協力で今日を迎える事が出来ました。趣味の作品展、一泊旅行が印象的でした。作品展では会員の多才さに



感心させられます。自分も何かに挑戦をと刺激を受けながら、踏み出せなかったです。博物館での1週間の作品展は他区にはない展示環境で羨ましがられました。一泊旅行も鯨城会が数在中で瑞穂のみが実施している価値ある行事です。企画は無い頭を絞りました。今年は上田・松代の旅でしたが、松代では先の大戦で、使われる事無く敗戦を迎えた歴史遺産(象山地下壕)を見学しました。戦争の悲惨さを感じて帰りました。距離、時期など旅行の反省点も多々ありました。良かった事は役員を務めた為に多くの人との出会いがあり、感謝の2年間でした。4月からは出来る限り瑞穂鯨城会の催しに参加したいと思っています。

「一年間ありがとうございました」

総務委員長 28期 中村 隆一

鯨城会の活動を継承していく 28 期の責任として、誰かがやらなければとの思いで、不安を抱えながらスタートして早一年が過ぎようとしています。

この一年間は何よりも優先して鯨城会の活動にあたらう、そして明るく楽しい運営を目指そうとの会長の考えに、その一翼を担えたのかなと思います。



新年度の諸準備に追われた2～4月は不慣れなパソコンに大奮戦、過去の活動など知らなかったことが徐々に見えてきたのが夏ころでした。先輩の皆さんにいただくご意見、アドバイスが助けになりました。

総務委員会のメンバーには業務を分担し運営にあたっていただきました。不十分な委員長を支えていただきありがとうございました。

一年間かかわっていただいた全ての方々にお礼申し上げます。「ありがとうございました」。そして何よりも心強かったのは 27 名の 28 期生のパワーでした。やはり数は力ですね。

「楽しかったボランティア活動」

ボランティア委員長 28期 杉江 悦子

28期8名29期6名の14名でボランティア委員会
がスタート。最初は不手際が多く皆さんにご迷惑を
おかけしました。半年過ぎてやっとボランティアの
楽しさを感じることができました。「わくわく瑞穂ま
つり」で手作り鉄砲や折り紙独楽を作り、バルーン
アートを練習するなど委員としての親睦を図り、交
流もできました。大変でしたが、27期の稲田さん始
め多くの先輩に助けられたこと、この紙面をかりて
お礼申し上げます。



28年度のボランティア活動をまとめてみると
延べ2,216人。この数は不思議なことに昨年と
まったく同じでした。瑞穂鯨城会225人なので、
ほぼ年間一人が10回のボランティアに参加さ
れています。その中で街路樹愛護会の地道な活
動は大きな存在です。また、瑞穂公園の清掃で
は、11期のNさん始め10年以上参加されてい
る方がみえます。「私たち10年続けたからもう
卒業しようかな」とつぶやかれた20期のSさん
とHさん。私たちの励みになりますから、これ
からも元気な顔を見せてほしいです。



新瑞橋バスターミナルは、今も鳩はいるし、
糞で汚れていますが、少しずつきれいになっています。ここの清掃活動は、最初に始められ
た22期の西村さんから29期の磯部さんにバトンタッチされます。

瑞穂鯨城会のボランティア活動は、内容が濃く、会員相互の信頼度が強いことを一年終わ
ろうとして感じています。会員の皆様、本当にご協力ありがとうございました。



「読みたくなる瑞穂鯨城会便り」を目指した一年 広報委員長 28期 細川 悠子

広報の役割に瑞穂鯨城会の歴史を残していくことがあります。行事、ボランティアの様子、12の同好会の楽しさ等を十分届けることができたでしょうか。沢山の原稿に一同深く感謝しております。

- ★ 文を読むこと、書く事が疎ましくなってくる年齢に、広報に席を置き、皆さんから刺激を受けて、どうやら無事一年を過すことが出来ました。(深谷)
- ★ 心のこもった原稿に、沢山のパワーを戴きました。お世話に成りました。(松村)
- ★ 広報2年、6冊目も終わった。世話になった皆さん、ありがとう。(市川)
- ★ 「原稿、書く人なかったら言ってね」「私でいいの」地獄に仏、いえ瑞穂区に仏でした。(細川)
- ★ 楽しい作業でした。特に区長インタビューでは、瑞穂区の良さを改めて実感！（白木）
- ★ あっという間の広報委員の二年間が過ぎました。楽しく、得ることが多い日々でした。皆に只ありがとうございます。(伊藤)
- ★ 先輩の後をついて一年間、次は身近な話題に取り組めたらいいなと思います。(大脇)
- ★ 鯨城学園卒業と夫の旅立ちが重なり、広報の役割は、挿絵となった。先輩達の知識人の活躍ぶりに感動しています。(北岡)
- ★ この一年は、瑞穂鯨城会の大勢の人々と知り合えた一年でした。(小川)
- ★ 私は、主に瑞穂鯨城会便りの表紙と裏表紙を作成しました。4月でお役御免となると、気持ちがホッとします。(青山)



「新瑞橋バスターミナル清掃に感謝状」 ボランティア委員 28期 水谷 政子

平成 29 年 1 年 26 日、名古屋市公館にて市交通局より新瑞橋バスターミナルの清掃活動に対し感謝状を頂きました。駅の案内、清掃、お花の生け込みなど 10 個人 9 団体の表彰式でした。今回は 4 回目ですが、茶話会で瑞穂鯨城の登録は平成 2 年と聞きました。当初の活動は分かりませんが、今は 22 期の西村陽子さんからの「たすき」を引き継いでいます。この 1 年間を通して 27 期の方には大変ご協力頂き本当に感謝しております。

現在新瑞橋バスターミナルの清掃は AAA(トリプル A)瑞穂と瑞穂鯨城会が活動しています。AAA 瑞穂は子供さんを含め第 2 日曜日に、瑞穂鯨城は水曜日にしていました。水曜日は業者の方がみえるとの理由で 4 月からは第 1・第 3 日曜日の 9 時より始めます。

近年バスターミナルは綺麗になったと思います。この有意義な活動が継続する為にもお近くの方、関心をお持ちの方は是非協力をお願いします。



瑞穂鯨城会の宝

第3回

今回は人に注目をしてみました。瑞穂鯨城会の古い会員の中から11期生である中川龍之介さんに白羽の矢を立て、インタビューを敢行しました。

◎生まれと名古屋とのかかわり

生まれは、今浜松市になりましたが、天竜というところで昔は二俣と言っていました。磐田郡二俣町です。二十歳までおりました。

昭和45年に名古屋に参りました。春敲町におりまして、それから今の白竜町に移りました。その前は転々として四日市、静岡にもおりました。名古屋に来た頃は堀田まで市電が通っておりました。



◎長生きについて

ただ長生きしただけです。運動しろとよく言われるが、運動もあんまりしない。多少は歩く、自転車に乗る、その程度のことはしていますけれど。テレビを見てると、速足で歩く、ゆっくり歩くとやっているけれどとてもあれはできない。

手術は白内障だけです。それで入院はしましたがそれ以外体にメスは入っていません。おなかには丈夫ですから。生活は自然体がいいですね。自然に任せているということで、結果的にあまり病気にせずということなのです。

◎高年大学とのかかわりについて

平成8年に入って10年に出ている。今でも記憶に残っているのは三河のホテルで、知らない人と顔を合わせ、部屋組みをして誰が代表かを決めたりしたことは覚えています。

高年大学の場所は、私共の時から現在の伏見の新しいところに入れました。

体育祭は今とは違って名城公園でやりました。広いし家族がたくさん集まれるし、ただ家族は一緒にはやりませんでした。それから会館でやる文化祭も記憶もあります。

学科は文化Bでした。卒業後20年になりますがクラスはいまだに集まります。スタートした時は40人ですが段々減って今では20人足らずで、出てこられる人は10~13人おられます。ついこの間も新年会やりましたが11人ばかり出てきました。その点、11期の他のクラスはまずない。18年間続いていて、少なくとも新年会と総会だけはやっています。

クラブは天文クラブでしたが、面白かったですよ。御岳の休暇村にも何回か行っていますし、あそこは夜よく星が見えます。時期は、空が澄んでいる秋や冬がいいですね。

鯨城のおかげでこういう付き合いができて、会社の方とは年に1回の総会とかそういった付き合いしかありませんから、鯨城のおかげでたいしてボケずに今日まで来られたと思います。色々な人と喋らないといけないと痛切に思っていますので、その意味で鯨城はありがたい存在です。

◎瑞穂鯨城会の行事について

何といっても作品展ですね。作品展で思っているのは会場の話。今は立派なところでやっていますが私どもの頃は瑞穂郵便局でずーとやっていて、10年くらいやったのかな。今は1,000人を越す入場者がありますがあの当時はなかなかでした。当時は郵便局に2階があるとは知らなかつ

たです。看板は郵便局で出して頂いたのですが、宣伝が行き届かなくて入場者は少なかったですね。特に覚えていますのは郵政省の時代の国営の郵便局はご親切でして、いろんな面倒をみてもらった。飾りつけとかテーブルとか白布とかあぁいったものを全部用意して、使わせて頂いているんです。それが民営になったら途端にダメで、それで皆さん探して今のところになりました。

ランチ会については長くて、一番最初からお付き合いさせて頂いていますけれど、最初は25年の秋だったかな。金山の嘉文の北店、長谷川ビルの隣のビルの地下が最初です。何回かやったのちに地下でなくとも地上があるよということで金山の2階へ行きまして何年かやりましたが、サービスが悪くなりましてすぐ隣の蘭という食堂があり、何年かやったのちメルパークに移った。ランチ会に行くと中ジョッキを一杯と、清酒はないので焼酎を飲んでいますが、本当はあったかいお酒がいい。ランチ会も一時は寂れまして、2・3人の時もあったんですが今はお蔭で20名程に定着して結構です。あそこには代々の会長さんもいらっしゃいますし、実質的に色々なお話も伺えますし、会の方針もある程度わかるし結構なことだと思っております。

◎瑞穂鯨城会の現状について



いまの鯨城会をやっている方は色々考えてやっというていらっしゃいます。ここまでよく広げたな一と思っております。ご立派だと思います。

一切の行事に出てこない人もいますし、広報誌を読まれない人もいますが、難しいですね。だけど、私どもが見ているこれだけ盛大ならいいじゃないかと思っております。色々な会をやっても60人・70人出てくるし。会員全員の数から比べると少ないですが。

今度の新年会だってバス3台でした。それだけのメンバーもあるし、旅行するといっても必ずほぼ満タンになるし、各委員の方がいらして、いいと思っております。

1泊旅行を毎年やっというていらっしゃるけど、私の頃何回やっというても失敗した。皆さん集まっというてこない。二人や三人ではどうしようもない。バス一台が必要でしょ。それが絶対集まらなかつた。やっというて成功したのが17期の時です。やっというて30人以上集まらなないと旅行は成り立たない。それから、一度も欠けたことがない。その意味でも良かったなと思っております。20年前はそういつたものは出来なかつた。今はいいところにいると思っております。皆さん一生懸命やっというていらっしゃる。

この頃は女性の委員長さんも出てくるようになったし、組織から言っというても良くなつたと思っております。私の頃は委員長制というのありませんでした。会長、副会長はあるけれど、後はないです。ですから私らは色々な手伝いをした。今は立派な組織になっているから、特に直すところはないですね。委員長制はいいです。責任がはっきりするし。

ほんとに私ども遠くから見ていて、言うことないですね。ただ会員が行事に顔出すというのをしなければ会報も読まないし。要は引っ張り出す方法を考えなければいけない。総会や新年会、旅行などのメンバーは決まっていますね。それ以外の家にいる人を引っ張り出さなないといけない。でも、会員になっているだけの人でもいいですね。会費を払っというてちゃんと会を支えっというてくれているわけですから。

一言でいえば色々な行事に出て下さい。それだけでいいと思っというんです。出てくれればお話もするし、この次も出て来ようという気にもなる。それが一番大事でしょうね。

(インタビューを終えて)

中川さんが淡々と話される話の中に、瑞穂鯨城会に対する深い愛情を感じました。いつまでもお元気で、瑞穂鯨城会の活動をお見守り下さい。

「ふるさと納税」は一石二鳥

18期 村上 武

ふるさと納税制度は8年前に創設されたそうですが、私は興味もなく今まで使っていませんでした。今年になりそのうま味の噂を聞き、始めてみました。自分の好きな全国の市町村に納税して(寄付の意味)好きなものを返礼品として受け取り、寄付金として所得税の確定申告することにより納税額が減額されるという正に一石二鳥の制度であることが分かり、今大変人気があります。

インターネットで「ふるさと納税」を検索すれば、扱う数か所のサイトが出てきますので、その中で扱いやすいサイトを選び、必要事項を記入しクレジットカードで納税すれば完了、しばらくすると宅急便で希望した品を送ってきます。例えば、1万円をある市町村へ寄付すると大体市価3~5千円相当の品物を送ってきます。自分が課税される所得金額以内であれば、何回でも何か所の市町村へも寄付はできますので、いろいろの地方の返礼品を貰い楽しむことが出来ます。

私は今までに宮崎県都農町のうなぎ蒲焼(これはお薦め品)、静岡県沼津市の干物、長野県飯山市の新米、岐阜県池田町の飛騨牛肉などなどを貰いました。そして確定申告の時には(ふるさと納税金総額-2,000円)の金額を寄付金控除(寄付金受領証明書を添付)で申告しますので、所得税がいくら安くなるか今から楽しみです。ふるさと納税は正に一石二鳥です。皆さんも地域振興のためにもやってみませんか。(次回は22期 宝角 茂氏)



名古屋甚句の楽しみ

27期 戸村 ヒサエ

私が甚句を始めたのは、主人の三回忌を終え、自分はいったい何の為に生きているのだらうと思いついて悩んでいた時でした。友人から誘いがあり、邦楽に経験のない私が参加し、声を出して歌う事で淋しい状態から踏み出せました。

名古屋の事を知らない私には、地域が読み込まれている絶妙な文句が楽しい。内容を荒く紹介してみます。恋と鯉を掛け言葉にして昇り竜のような鯉の滝昇りに縁起を担いだり、熱田神宮の森の涼しさと静けさを熱田と掛けたりしてあります。清須越、四百年を記念して、当時繁栄していた清須を丸ごと名古屋に移転した事を唄い、名古屋城から大須観音に碁盤割の地名が続きます。東京博覧会に金の鯨が展示された事が鯨の気持ちになって唄ってあります。唄い納めは名古屋弁の面白おかしい言葉のオンパレードです。是非ホームページ正調名古屋甚句保存会をご覧ください。(次回は25期 甘粕 良枝様)



平成 28 年度 瑞穂鯨城会議事録 (2)

第 3 回 合同委員会 平成 28 年 9 月 20 日

1) 田中会長挨拶、代議員会報告

- ①規約改正 鯨城会入会時の会費徴収方法については継続審議。
- ②ゲートボール～大雨のため 9 月 27 日に延期。
- ③鶴舞公園・堀川クリーンキャンペーン参加要請。④他地区鯨城会での作品展の状況。

2) 報告および協議事項

①行事委員会

講演会、悪徳商法の被害にあわないために。34 名参加。
わくわく瑞穂祭り、ボランティア委員と打ち合わせに参加。
趣味の作品展、94 作品の申し込みあり、お手伝い当番表を配布。
一泊旅行、参加申込 30 名と少なく追加依頼する。しめ縄作り、12 月 5 日の予定。

②ボランティア委員会

8 月の活動報告。堀川清掃、追加参加者お願い

③広報委員会～11 月 16 日瑞穂鯨城会便り 76 号の発刊予定

④総務委員会～地域ミーティング、31 期生への瑞穂鯨城会の説明。

⑤ベストの活用について、継続審議。⑥その他 28 期と 29 期の懇親会 11 月 26 日に実施。

第 4 回 役員会 平成 28 年 10 月 18 日

1) 委員会等の報告

① ボランティア委員会

9 月の活動報告。マラソンボラは 30 名で申し込み。

② 行事委員会

第 21 回趣味の作品展を市博物館で開催した。来年 1 月 13 日、新春懇親会の開催予定。

③ 広報委員会

製本印刷代の値上げ要請あり、自分たちで印刷しコストを下げる。

④ 総務委員会～地域ミーティング、説明内容審議中。

⑤ ベストの活用の件～新入会員には参加時に貸与、不要になったベストは再活用する。

第 4 回 合同委員会 平成 28 年 11 月 16 日

1) 田中会長挨拶及び代議員会報告

① 鯨城学園への再入学が決定した。

② 各区の鯨城会への入会率が低い。魅力ある会にする必要がある。

2) 報告および協議事項

① 総務委員会

11 月 30 日鯨城学園にて地域ミーティングを開催。

29 年度総会の開催、4 月 4 日上前津ローズコートホテル。

② 広報委員会～発行月を鯨城ニュースとずらすことを検討中。

③ ボランティア委員会～同好会、友多互愛もボランティア活動報告に加える。

④ 行事委員会

一泊旅行 (11/7～8) 実施、参加者が少ない。今後は時期、場所などの再検討が必要。

第5回 役員会

平成28年12月20日

1) 田中会長挨拶及び報告

鯨城学園への再入学が正式決定した。鯨城会会長が河合保さんに決定した。

2) 報告および協議事項

① 総務委員会

地域ミーティング、議論が盛り上がり時間が足りなかった。
30期生への説明会、1月27日に行う。

次期総会、4月4日に開催する。出欠確認は葉書で行う。

② ボランティア委員会

ウィメンズマラソンボラ、35名参加者名簿は提出した。

③ 行事委員会

一泊旅行、29期生の参加者が少なかった。

新春懇親会、1月13日名駅南のマリエカリヨンにて開催する。

名古屋いいところ巡り、2月6日に中部国際空港で行う。

④ 広報委員会

76号を発行、印刷、写真がきれいになった、ページの位置ずれの見直しを行う。

77号では、瑞穂の宝、座談会、同好会の実情など盛り込みたい。

⑤ 次年度の役員体制について

会長・白木、総務・齋木、広報・小川、行事・山川、ボランティア・磯部、鯨城会・大矢、にて内定した。



第5回 合同委員会

平成29年1月17日

1) 田中会長挨拶及び代議員会報告

①鯨城学園への再入学が決定した。

②各区の鯨城会への入会率が低い。魅力ある会にする必要がある。

2) 報告および協議事項

①総務委員会

11月30日鯨城学園にて地域ミーティングを開催。

29年度総会の開催、4月4日上前津ローズコートホテルにて開催。

②広報委員会～発行月を鯨城ニュースとずらすことを検討中。

③ボランティア委員会

同好会、友多互愛もボランティア活動報告に加える。

④行事委員会

一泊旅行(11/7～8)実施、参加者が少ない、今後は時期、場所などの再検討が必要。

第6回 役員会

平成29年2月21日

1) 田中会長挨拶及び報告

鯨城学園への応募状況は定員760名のところ600名強、再入学は77名。追加募集中。

30期の瑞穂鯨城会入会希望者は、現在のところ32名中、17名。

新春講演会は751名の聴講で満席。

2) 委員会報告および協議事項

①総務委員会

3月11日に第2回30期生打ち合わせ。3月21日合同委員会までに役員決定。4月7日に29.30期の連絡会議の予定。

②ボランティア委員会

新瑞橋の清掃の変更。窓口は29期の磯部さんに。水曜日が日曜日の9時に変更。

③行事委員会

新春懇親会を1月13日に行った。72名参加。来年は1月12日予定。
名古屋いいところ巡り、2月6日に中部国際空港で行った。44名参加。

④広報委員会

瑞穂鯨城会便りは4月4日、総会にて配布予定。
ホームページの掲示板が少しずつ浸透してきた。

⑤鯨城会

各委員が在校生の教室を回り鯨城会入会の説明に出向いた。

3) 田中会長より

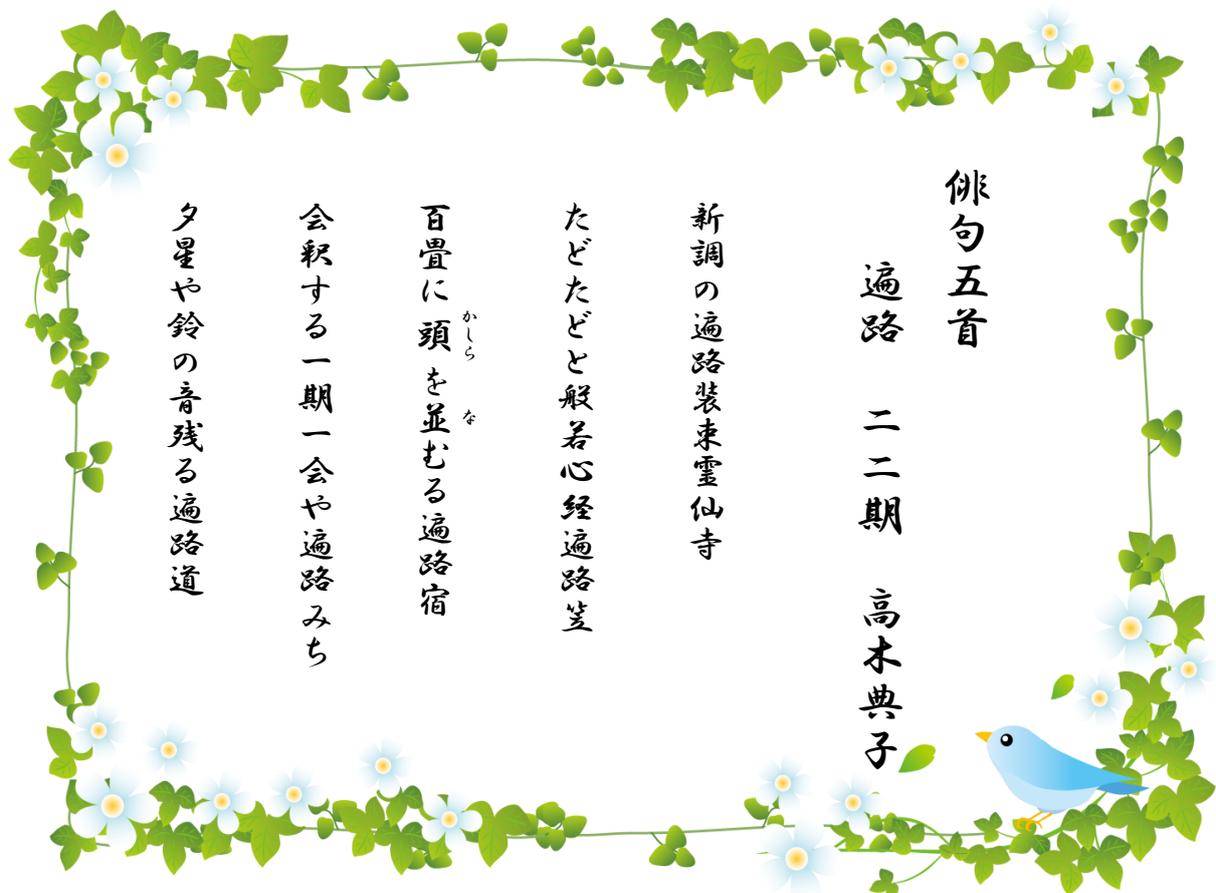
皆さんに支えられ、ここまで進めてこられた。28期生もこれで終わりではなく、29期生をしっかりとバックアップしていきたい。

第6回 合同委員会

平成29年3月21日

○報告および協議事項～ ・2018年度事業報告について ・2018年度会計報告について
・2019年度事業計画案について ・2019年度会計予算案について

○各委員会からの報告等





「命惜しむな名をこそ惜しめ」

名古屋市高年大学鯉城学園 生活専攻担当

鯉城会 瑞穂区担当 渡部 進



私は3年前から生活専攻の学務主任を務めさせていただいています。私の身勝手な考えから、クラスミーティングの時間に10分ほどいただき「人生訓」を述べていますが、今日はその一つを紹介します。

歌手の三波春夫さんが唄われた楽曲で「元禄名槍譜 俵星玄蕃」（作詞は北村桃児（三波さん自身のペンネーム）、作曲は長津義司）をご存知ですか？1964年にリリースされたこの曲は、すべてを歌いきるのに9分ほどかかることから「長編歌謡浪曲」というジャンルに分類されているそうです。

楽曲の内容は『赤穂浪士四十七士の一人、杉野十平次は「夜泣き蕎麦屋の十助」として吉良邸の動向を探っていたが、やがて俵星玄蕃という槍の使い手と親しくなる。12月14日赤穂浪士たちが吉良邸へ向けて出陣したことを知ると、是非助太刀しようと九尺の手槍を片手に吉良邸へ向かった。指揮を執る大石には援助を断られたが浪士の中になんと蕎麦屋の十助がいるではないか。玄蕃は「命惜しむな名をこそ惜しめ」と今生の別れを交わす。玄蕃はせめて赤穂浪士たちが本懐を遂げるまでこの両国橋で守りにつこうと仁王立ちになった』というもの。

この「命惜しむな名をこそ惜しめ」というくだりは、宇野七郎親治（源頼朝の五代の孫）が保元の乱の戦闘で「駆けよ、若者ども。命を惜しむな、名を惜しめ。真ん中を駆け破って、通せ通せ。」と残した言葉とされています。戦に出れば生きるか死ぬか、いずれかしかない。その究極の場面においては、命よりも「名誉」こそ重要だという意味。現代風に解釈すれば、努力を惜しむことによって逃げ腰になり恥をさらすぐらいなら、自分を信じて悔いを残さず力を注ぎ結果として天命を待つという心構えが大切ということでしょうか。武士たちが究極の場面において守るべきものとは、「後に得られる利益」よりも「自分と言う存在の確信」だったのでしょね。

余生をこのように過ごしたいと考えています。

同好会の報告～12 ある同好会のおすすめポイントを教えていただきました。

カラオケ同好会

酉年もカラオケ元気コケッココー 24期 吉田 禎男

ことしの例会のスタートは新年会として、いつもの場所を変えて開催しました。20名の大勢の参加を頂き、すてきな歌あり、料理ありと華やかな一日でした。

今年も力強く^{さえず}囀って行きたいと思います。

同好会を立ち上げて4年近くの時が流れ、自分の未熟さに一抹の不安を抱きながらも皆さんの力添えを頂きながら、目の前の課題を一つひとつクリアしてこれた事が、嬉しく感謝しております。

数え切れない出会いに歌う喜び、生きる喜び、笑顔を頂きながら、これからの時間を過ぎて行きたいと思います。



麻雀同好会

26期 板倉 重之



麻雀同好会に体験参加しませんか！

麻雀同好会の発足について、諸先輩にお伺いしたところ、平成20年名駅西の「ウイング」で、11期中川氏16期宮田氏、都築さん、岩田さん(故人)、そして19期の伊藤氏の5人で始められました。その後22期の宝角氏、西村さん他も加わり麻雀同好会として正式にスタートしました。会場も時代と共にかわり、現在は東風荘(トンプウソウ)になりました。最近、時間に余裕がでてきた皆さん。指先

を使い、頭を活性化でき、認知症を防止し、一日安価に遊んで楽しい時間を仲間と過ごす麻雀会に是非参加してください。入会をお待ちしています。

元気のおすそわけ『友多互愛』

26期 服部 義明

♪今日も来ました『友多互愛』が、お客さまの笑顔と手拍子に迎えられて舞台に登場です。『友多互愛』を立ち上げ2年半、その間ディサービス、コスモス、サロン、町内会行事等、43回のボランティア活動で沢山のひとと笑顔の出会いがありました。お客さまと一緒に唄って笑って楽しい「マジックショー」、「♪懐メロ合唱」、「童謡で頭の体操」、「フラダンスショー」等。『友多互愛』のメンバーが持っている得意技を披露「見せて・観て」楽しく会場を盛り上げて高齢者同士元気のキャッチボール、元気の共有です。さようなら、また来てね！ 『友多互愛』と一緒に地域貢献しませんか。



「和やか鯨城」二年を振り返って

24期 石井 三枝子

和やか鯨城の世話人をお受けして二年が過ぎようとしています。今までの沢山の行事を振り返ってみます時、会員皆様の笑顔と楽しかった事ばかりが浮かんできます。会員同士の親睦、仲間作りのお手伝いが少しでも出来たのなら嬉しくおもいます。無中でやってまいりましたが何事もなく無事に今を迎える事が出来たのは皆様の大勢の参加とご協力のおかげと感謝しています。行事の終わりにはいつも笑顔と温かい労いの言葉を頂きどれだけ励みになり、嬉しかったかしれません。

有り難うございました。数多くの皆様に支えられてお務めを終える事が出来ます事に感謝と心より有り難うございました。



コンサート観賞(宗次ホール) …出演者と

ランチ会

29期 山川 英二



新年早々のランチ会に総勢26名の参加者がお見えになりました。

世話人の森田さんの進行で始まり、嘉文の西田店長から新年のお礼。そして、次に、高木正雄さん(17期)から、伝統あるランチ会の歩みのお話をいただき、その後、元気な声で乾杯で始まりました。

皆勤賞の大先輩中川さん(11期)はじめ皆さん大変元気はつらつで、私も諸先輩と親しく交流させて頂き、食事をしながら楽しい懇談に時間の過ぎるのも忘れ、あっと言う間の2時間でした。

囲碁同好会

14期 渡辺 一彦

囲碁も書道も同じだが16期頃できた同好会は、「無」から「有」を生むという楽しみがあって、会員もかなりの人数であったが、現在は、少人数になってしまった。

従って、次の一手は初期の考えにもどること。「現在同好会に入っていないが、入会したい。それには条件が変われば良い。」と考えている方は……新しく自分に合ったご意見をお知らせください。

集まったご意見は現状をベースとして皆で新しく考えれば良いと思います。同好会の運営は固定されたものではありません。新しく良い考えがあれば何時でも採用して進歩していければいいと考えます。新しい人の意見を是非お聞かせください。そして新しく入会者が増えます事をお待ちしています。



瑞穂通第六街路樹愛護会

28期 日江井 雅子

以前からユニホームを着て清掃している人を見て、私もやりたいな～と思っていました。勇気を出して係の人に電話し、入会させていただきました。

初日 ちょっと緊張して行きました、すると優しく接してくださり、また知ってる人達も見えホッとしました。

8時頃集まり、1時間程度 ゴミ、空き缶、吸い殻、草などを取り、綺麗になったところをみて気持ちが良く、ニコリ。♪♪

そのあと『お楽しみモーニングへ！』色々な経験を持った方がたと、同好会の情報等の話題で盛り上がり、気兼ねなく話せるなごやかさが凄く楽しいです。



グランドゴルフ同好会

26期 杉浦 成海

グランドゴルフは16ホールの打数の総和のゲームです。コースは50m、30m、25m、15mのホールを4回プレーして1ゲームです。いかにゴルフボールをホールの近くに打つか考えながら練習しています。

ある日、大広孝雄(22期)さんがボックススティッシュをホールインワン賞(-3点)の商品として提供してくださいました。練習中にでると、ハイタッチで迎えられる商品として渡したところ、非常に好評でしたのでその後、続けています。

ホールインワンの爽快さは忘れられないです。やみつきになります。ボールもクラブもありますから、皆さん、遊びに来て爽快さを味わってください。お待ちしております。



ウォーキングクラブの現状

22期 宝角 茂

現在 会員は57名(女性26・男性31)29期0、28期3、27期3、26期3、25期8、24期3、23期5、22期～11期31と超高齢化傾向、また 29期会員0はちょっとさみしい。定例会の参加者は大体20名前後です。定例会の参加、不参加は連絡不要で、集合場所に出発時間になれば参集メンバーでスタートします。ゆっくり、無理なく楽しくおしゃべりしながら歩きます。故に運営は会員一人ひとりの自発的参加で成り立っています。ウォーキングは街や野山に出かけ、五感で見聞きし、みんなと一緒に歩くことは面白い。



健康体操

14期 松村 直代

瑞穂健康体操教室は平成16年11月に立ち上がり、その時から通っています。仲のよかった友、よく面倒をみて下さった先輩はすでになく、長い間続けていると色々なことがありました。お世話下さる方々のお陰で、当教室も成り立っていると思います。80代になり身体は衰えてきていますが、ずっと続けているからこそ、どうにかなりわいは出来ています。月曜日、10時から1時間半、元気で若い大塚先生のご指導のもと、笑いありおしゃべりありで身体を動かしています。多くの人に会える事が自分の力になっています。健康維持のためもう少し続けたく思います。



書道の思い出

18期 鈴木 泰子

私がお習字との出会いは、小学生でした。現在書道が続けているのは、高年大学に入学し、書道のクラブに入部したことからです。一からスタートの書道です、不安なお稽古でしたが、良い教室の雰囲気にもまれ先生と友達のおかげで楽しくお稽古ができました。自分1人では出来ない作品展の市民ギャラリー、愛知県芸術文化センター、瑞穂区博物館の参加でした。思い出の作品も数多く残り感謝です。

書には墨量と適宜な渴筆、筆力と余白を生かした書き方が基本ですが、集中力とぼけ防止を兼ねこれからも続けます。皆さんも趣味の1つとして書道を始め楽しみましょう。



パソコン同好会

16期 伊藤 紀子



あれ程夢中になっていた趣味の一つが、まったく興味がなくなり自分でも驚く程私の心から離れていった。長年使っていた道具類を次々と処分してスッキリしたところで、さてこれからの中途半端な時間をどう埋めよう、そうだ、パソコン？早速同好会に入会し先生方の丁寧な指導で熱くなりました。その時に、和やか作品展でK先生の作品と鯉城文化祭でのパソコンクラブの絵画のような作品を見てビックリしました。私もこんな風になれたらと頭の中はそればかり。ワード絵画の本を手探りに、いつの日か先生方にご指導を受ける時、迷惑をかけぬように毎日一歩ずつ頑張っています。

一 筆 啓 上



最近気になること・身近な出来事・自分の思い等を自由(100字以内目標)に書いていただきました。

- ・子供の成長ってすごい、乗り物しか関心のなかった小1の孫、クリスマスプレゼントに「ドラえもん の百人一首」のリクエスト。トランプの神経衰弱では惨敗ばかり。今度は和歌!!やめてよ、小野小町の一首しか浮かばない私。挑戦されたら応じる為に覚えるしかない。孫の喜ぶ顔を想像しつつ、25日必着で送りました。うれしい元気な「ありがとう」が返ってきました。

29期 伊藤 広子

- ・託児所に、お父さんが子供を迎えに来て、子供はうれしいだろうか?お母さんのほうが緊張感が解け子供の笑顔も違うと思う。学校を出て仕事に就く、こんな当たりまえのことが何時しか難しくなり、歪んだ働き方になって来た。「派遣」と言う働き方を考え直すべきだと思う。

28期 青山 龍男

- ・12月5日在宅センターで、大根締、三本縀りと二本縀りのしめ縄を作ってきました。材料は、藁に代わって作り手に優しい藎草、白い紙の紙垂と中央の飾り等は講師(11期 松村ご夫婦)に用意してもらった。講師独特の話術と指導によって、満足するしめ縄が出来た。これで正月が迎えられる。

25期 長谷川 巖

- ・終活、元気なうちに身辺整理をしようと思い、父のSPレコードと自分のもまとめて、売りに行った。売れたのはたったの5枚、持って帰り可燃ごみで処理。思い出は自分の中に残そう。

29期 大脇 肇

- ・昨年のRIOオリンピック、今年の全日本卓球(1日丈見て来ました)と、若い選手の活躍で卓球が大変盛り上がっています。私の2人の孫も下手ながら各地で試合をしています。親バカならず爺バカで、試合がある度各地に出向き応援しています。石川佳純・平野美宇の夢を見ながら……(笑)

30期 伊串 邦彦

- ・免許の書き換えの時期が来た。後期高齢者になると、講習予備検査(認知機能検査)と高齢者:適性診断(視力・視野及び反応の時間・正確性)の検査を行う。反応の速さ、正確さは年と共に低下している。適性検査では何とか平均点を取ることが出来た。これで高齢者講習修了証明書を持って書き換えに行くことが出来る。

25期 村井 芳己

- ・今年は柚子をたくさんいただいた。どうしたものかと考えた揚句、インターネットで探索、柚子ジャムに挑戦することにした。スライスした柚子とハチミツを煮詰め試食。今年は柚子ジャムで、柚子茶にしたり・パンにつけたりと、楽しみながら冬をのりこえられそうだ。

27期 鬼頭 富子

- ・1月18日、クラスOB会で熱田神宮に初詣。厳しい寒さの中、厳かな気持ちでよい年になるよう祈願しました。さらに熱田区に住むクラスメートの案内で本殿裏の遊歩道も散策、木立に癒されました。「こころの小径」とのこと、お勧めです。

29期 横江 幸子

- ・一筆啓上コーナーが再登場して3回目、出来るだけ色々な方々に登場してもらいたく、原稿を依頼するが、ことごとく断られ、仕方なく広報委員が書くことが多々あった。コーナーの主旨を理解していただき、協力願いたいと思う。

28期 苦悩の広報

※紙面の関係で、大切な原稿の一部をカットさせて頂きました、ご了承下さい。

11月7日-8日、34名の仲間が「後席サロン式の名鉄観光バス」で出発、目的地の「信州の旅」を満悦して来た。天候にも恵まれ全員何事もなく元気に帰宅した。行事委員長はじめ委員の皆々に感謝。以下、今回の旅程から主たるステージを取り上げ、旅行文を綴ってみた。

「初日」

・松代大本営跡/象山地下壕/見学

太平洋戦争末期、日本の政府中枢機能移転のために松代地区の山中(象山、舞鶴山、皆神山の3か所)に基盤の目のように掘り抜かれた地下坑道跡である、その合計全長は約10キロの長きに及ぶという。

今回は3か所の内の「象山地下壕」を訪れたもので、安全のため全員入口でヘルメットを着用し、薄暗く石ころだらけの足元や壁に無数に残る削岩用ロッドの跡など興味深く観察しながら、公開部分の一部を見学した。よくぞ、人力主体でここまで掘ったものだ。筆者には驚きの大防空壕の見学体験であった。

・戸倉上山田温泉・遊子 千曲館/宿泊

創業90余年の老舗旅館である。目玉は大正ロマン漂うレトロ調ステンドグラス窓付きの風呂で、半円形の浴槽が二つに仕切られ、左が上山田源泉の白濁、右が千曲源泉の緑色透明と源泉が二本立てなのである。筆者は部屋のパンフレットでこれを知り、この二つの源泉を心ゆくまで愉しませて貰った。

大広間では今回行事のメインイベントである大宴会が15期中原先輩の乾杯音頭で開かれ、卒業年次別カラオケ大会が盛大に行われた。最後は皆が「星影のワルツ」等を輪になって歌いぬ。以後、別室で二次会、三次会と・・・続く。限りなき親睦と融和である。

「二日目」

・上田城と真田丸大河ドラマ館/見学

筆者は上田城を十数年ぶりに再び訪れたが、様変わりにビックリ。苔むす堀石垣が主体であった城跡には諸々のレプリカが建ち並び、櫓門前横には何とコンクリート製の大河ドラマ館がドーンと鎮座ましているのではないかと。真田の戦国ロマンの想いが

一瞬吹っ飛んだ様な気持ちになった・・・が、さすが大河ドラマの影響は大きく、駐車場には観光バスが所狭しとギッシリ並び、上田城内中に「年寄軍団」の波が揺れ動いていた。

・上田電鉄/ハーモニカ電車/乗車

別所温泉駅～下野郷駅の区間を乗車した。ハーモニカ電車とは「上田電鉄」が観光客勧誘用として列車内で現職?の上田駅の駅長がハーモニカを奏で、乗客に歌を歌わせる趣向から付いたニックネームの様だ。我々に合わせ?「故郷」「旅の夜風」等を吹奏してくれ、皆で大合唱した。

また乗車した別所温泉駅の駅長は着物に袴姿のレトロスタイルのご婦人で、ホームから深々と頭を下げ、我々の列車を見送ってくれた。筆者には何とも「絵」になる風景に思え、嬉しかった。



新年会に参加して

23期 高木 三十男

平成 29 年瑞穂鯨城会新年会は、1 月 13 日(金)にマリエカリオンで実施されました。1 階ロビーで写真撮影のあと 5 階「シェーアン」の間で知久行事委員長の司会で始まりました。冒頭全員で「一月一日」を合唱、乾杯のあと田中会長から新年度役員予定者の紹介がありました。

参加者 69 名、グループ・ペア・個人それぞれでカラオケを楽しみ、和気藹々の雰囲気です懇親を深めました。最後にみんなで手を取り合って「ふるさと」を熱唱し会をとじました。

会場は明るく音響が良く、食事やアルコールの提供についても手際よく満足しました。会の進行はスムーズで、役員全員が協力して運営している様子が見られ好感を得ました。



(名古屋いいとこめぐり)

「セントレアを知りつくそう」に参加して

27期 水野 鉦子

2 月 6 日、少し寒い快晴の中、一路セントレア空港へ向かった。滑走路へ出るまで、近年のテロ事件をひしひしと感じさせる厳重なチェックを受けた。身分証明書の提示、手荷物検査、ボディチェック、二重のゲートを通りやっとバスで滑走路へ出ることができた。風が強い日で、空港の西側を通る時は、伊勢湾の波しぶきがバスの窓ガラスを濡らす状態だったが、運良く午前中だったので、1 時間 30 分の間に、7、8 機の飛行機の離発着を間近に見学することができた。

目新しい発見は、ケータリング棟があること、長さ 1,500m の倉庫には、荷物の中に鈴鹿サーキットの車も含まれていること、張りめぐらされた芝に集まる鳥を追い払うプロパンガスの爆音装置があることなど物珍しい事ばかりで、あっという間の 1 時間半だった。



私は色弱です。中学生の時それがわかり、以来、絵を描くのを諦めていましたが、定年後、勧められて絵筆をとるようになりました。

最初は、荻須高德、児玉幸雄、中西繁、松井ヨシアキ等好きな画家の模写からはじめました。これまで、500枚ほど描いています。

以前、油彩画の通信教育を受けましたが、せっかちで乾かぬうちに描くため、絵が汚いといわれやめてしまいました。

その後、クレパスで描く方法を考えました。ペーパーナイフでクレパスを削り、練って、画用紙やキャンバスに描いていきます。

用具は、12色のさくらクレパス、ペーパーナイフ、ティシュペーパーそれと串ですので安上がりです。出来上がると、油絵と似ています。

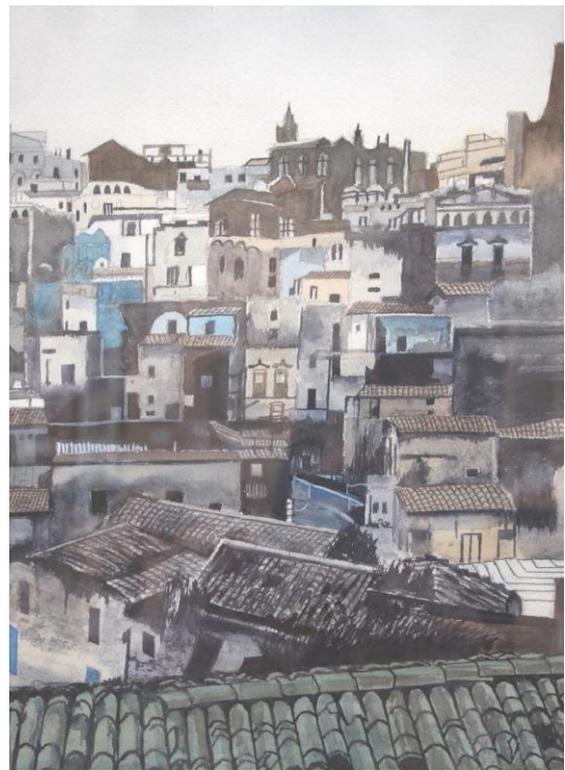
高年大学に入り水彩画をはじめ、卒業後、OBでつくる教室の講師を務めて、今年で4年になります。

今年、「イーブルなごや」の講師募集に応募して、「絵はだれでも描ける」と題し教室をやりました。

絵が巧くなるには、好きであること、続けること、賞められることだとおもいます。好きで書いた絵には、必ずよいところがあり、それを賞めて伸ばしてあげるのが、役割だと心がけております。

これまで、中部太平洋展で中日新聞社賞、瑞穂区民展で市長賞、千種区民展で市長賞、愛知勤労美術展で全労済本部長賞などを頂きました。

今年、年齢83になりますが、これを励みに描き続けていきたいとおもっています。



洞窟の村 マティーラ (イタリア)

私は、定年後から描き始めて上述のように今年で500枚になります。歳をとると粗雑になるのを恐れて、毎日描いています。

絵は私にとって認知症予防になっているようです。

瑞穂コーナー 瑞穂区内の身近なできごとを紹介します。

《瑞穂防犯ジョギングクラブ》

28期 深谷 滋三郎

私たち瑞穂マスターは、最高齢79歳のAさんをはじめとして、70代3名、60代2名、50代3名のメンバーで、週2回瑞穂区内をジョギングしながら防犯パトロールをしています。練習日は月曜日と木曜日の午前9時30分から約1時間です。ジョギングは、御劔学区の船原公園に集合し、町内の小道を変えながら、高辻から鶴舞公園まで走ります。到着後、公園内の水飲み場や名古屋市緑化センターで水を頂き、時にはセンターでの催し物を見学するなどして帰りのジョギングです。ジョギングは会話ができるくらいのゆっくりした走りです。季節によって荒子川公園のラベンダーやランの館、名古屋城の藤などを見に行くこともあります。



以前NHKの「ためしてがってん」でも紹介されていましたが、会話をしながらのスロージョギングは脳と体にとっても良いといわれています。普段通らない街中の道にも入り、防犯の文字をゼッケンに表示して走ることで、少しは防犯意識の高揚に役立っていることと思います。走れるかなと思われる方、是非一緒にジョギングし、気持ちの良い汗をかきませんか。

川柳五首 三十期 伊藤博文

寒朝日オレンジ浴びて肌温くし
かんあさひ はだぬ

冬木立ち電飾まどひ眠られず
ふゆこた

第九の会空気が裂き響く老いぢから

テント中餅類張りて老い子供
なかもちはおぼ

ごうごうと凍む風揺らす木立中
こたちなか

昨年11月27日、市民の「第九」コンサートに参加しました。合唱は初めて、ドイツ語も初めてでしたが一度あの舞台に立ちたくて応募しました。総勢400人の内、初心者1/3、二度目からの人1/3、ベテラン1/3の構成でした。ベテランの中に鯨城会の先輩、森 雪代さんがいらっしゃいました。彼女は名古屋以外、大阪一万人コンサート、東京五千人コンサート、更にカーネギーホール、ドイツでも歌っていらして、まさに「第九」のベテラン中のベテランです。

又、彼女は21期のボランティア委員長だったそうで今も毎月第2水曜日の「瑞穂公園」の清掃に顔を出されています。公園の清掃には11期生の方から29期生まで毎回40人くらいの方が参加されています。

ある先輩は、この活動は「行くところがあって、少し身体を動かし、ちょっぴり社会に役立っている」ということで、人のためというより自分の健康のために参加しているそうです。

「第九」コンサートは錦織健さんや名フィルとの共演でとても感激しましたが、練習日が夜なので今回限りで終わりです。でも「瑞穂公園」の活動は先輩たちのようにずっと続けたいと思っています。



31期生との地域ミーティングの開催

平成28年11月30日に2回目の「瑞穂鯨城会地域ミーティング」が開催されました。瑞穂区在住の31期生17名(全31名)の方が参加されました。自己紹介に続き、パワーポイントを使って瑞穂鯨城会の活動を紹介しました。

その後、31期生を3つのグループに分けて約30分間話し合いを行いました。内容は、学科での事、クラブ活動の事、協議会の事等について様々な感想や意見が31期生の方から出されました。入る前に思っていたより忙しく大変でしたとか、こんなはずじゃなかったとか、体育祭は大変だったといった内容が多く聞かれましたが、全般的には前向きな感想が多く学園生活を楽しく過ごされている様に感じられました。

31期生の皆さんとの瑞穂鯨城会での出会いを楽しみにお待ちしております。



“31期生に向けて”

29期 齊木 清一

学園行事として地域ミーティングがありましたが、地区鯉城会を理解いただけただけでしょうか??? そこで「まず一步」歩みを進めて区会に入会し、仲間と活動を共にすることで区会本来の姿を理解できると思います。2年間の学園生活で広がった自分の世界が、区会に入会することでさらに大きく広がって行くこと間違いなしです。「まず一步」歩みを進めて入会しましょう。

原稿募集

次回の「瑞穂鯉城会便り」(6月発刊予定)への投稿原稿を募集します。皆様からの応募をお待ちしています。

【応募内容】

- ・ 瑞穂鯉城会と同好会の行事・ボランティア等の参加感想文(原稿は700字以内、あるいは350字以内で写真添付希望)。
- ・ 自由投稿(身近な話題、日頃思っている事などを200字程度の短文で)
- ・ 意見・提言など(原稿は700字以内、あるいは350字以内)
- ・ 短歌・俳句・川柳(お一人 各5首まで)
- ・ カットやイラスト



【提出先】

小川正行(広報) 〒467-0042 瑞穂区八勝通1-14-3
電話: FAX: 052-836-6997

編集後記

28年度最後の発行になりました。一年間、多くの会員の皆様のご協力を頂きありがとうございました。今年度から始めた「一筆啓上」のコラムにも身近な興味ある話題を提供して頂き、連載も軌道に乗りました。

来年度も身近な話題を取り上げ、皆様に楽しく読んでいただける広報誌づくりを心掛けていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

発行者 鯉城会・名古屋市高年大学鯉城学園

発行責任者 田中 重英

編集責任者 細川 悠子

編集 委員28期 市川敦彦・深谷法三郎・青山龍男・松村勝子・伊藤美智子

29期 小川正行・白木 隆・大脇 肇・北岡百合子

(11のイラストは北岡百合子さんの作品です。)

平成29年4月～平成29年8月

行事予定表

瑞穂鯨城会

| | | 実施予定日 | | | | | 時間 | 場所 | |
|--------|-----------------------------|--|---|---|-------------------------|-----------------------|----------------------------|----------------|-------|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | | | |
| 会議 | 合同委員会 | | 16(火) | | 18(火) | | 9:30～ | 在宅SC | |
| | 役員会 | 18(火) | | 20(火) | | 15(火) | 9:30～ | 在宅SC | |
| | 運営委員会 | | 12(金) | 9(金) | 14(金) | 4(金) | 9:30～ | 在宅SC | |
| 広報 | 鯨城便り | 瑞穂鯨城会のホームページは毎月更新しています。 77号 | | | | | | | |
| 行事 | 各イベント | 総会・懇親会 ローズコート ホテル4(火) | 名古屋いいと こ巡り 東山動植物園 18(木) 29・30期懇親 会 | | 日帰りバス旅 行 6(金) | 講演会 22 (火) 在宅SC | その都度 | その都度 | |
| | | 瑞穂公園清掃 | 12(水) | 10(水) | 7(水) | 12(水) | 9(水) | 8:00～9:00 | 運動場正面 |
| ボランティア | 在宅SC日直 | 毎週日曜日(午前～1名、午後～1名) | | | | | 9:00～17:00 | 在宅SC | |
| | 総合リハビリC | 毎週金曜日 2名1組(午前9:30～10:00・10:00～10:30)2回 | | | | | 9:30～10:30 | 総合リハビリC | |
| | クリーン作戦 | 7(金) | 8(月) | 8(木) | 7(金) | 8(火) | 10:00～10:30 | 新瑞橋バスター ミナル | |
| | バスターミナル清掃 | 毎月 第一・第三 日曜日 | | | | | 9:00～9:30 | | |
| | その他 | | | 全市春のク リーンキャン ペーン3(土) | | 瑞穂区民ま つり5(土) | その都度 | その都度 | |
| 同好会 | ランチ会 | 6(木) | 4(木) | 1(木) | 6(木) | 3(木) | 11:30～ | 嘉文栄本店 | |
| | ウォーキング | 海上の森 | いなべ(三岐 鉄道北勢線) | 八曾自然休 養林(犬山) | 庄内緑地から キリンビール | 休み | 原則 第3木曜 | その都度 | |
| | 書道 | 9(金)16(金) | **毎月 2回の金曜日(不特定)** | | | | | 13:30～ | 在宅SC |
| | 健康体操 | **月曜日 第一月曜日を除く月3回** | | | | | 10:00～11:30 | スタジオあい | |
| | 囲碁 | **毎週金曜日** | | | | | 9:30～ | 福祉会館 | |
| | 麻雀 | 25(火) | 23(火) | 27(火) | 25(火) | 22(火) | 10:30～ | 東風荘 | |
| | グランドG | *毎週 火曜日&水曜日*(但し、小中学校の夏休み期間はお休み) | | | | | 9月迄8時 (10月以降 9時)～約2H | 田辺陸上 競技場 | |
| | カラオケ | 11(火) | 2(火) | 6(火) | 4(火) | 1(火) | 13:00～ | JOYJOY新瑞 | |
| | 和やか鯨城 | 津島天王川 公園 藤を見 る 26(水) | そば打ち体験 蓬萊山 17(水) | 豊明花市場 見学 28(水) | ボーリング大 会(3) 26(水) | | その都度 | その都度 | |
| | 友多互愛 | 有 | 有 | 有 | 有 | 有 | その都度 | その都度 | |
| 瑞穂PC会 | **毎月 第2土曜13:30～ 第3金曜9:30～** | | | | | | 在宅SC | | |
| 街路樹愛護会 | 10団体 詳細は会報を参照ください | | | | | 7:00～ | 団体毎 | | |
| 鯨城会 | 役員会・幹事 会・代議員会 | 役員会・幹事 会・代議員会 31期地域ミー ティング25(木) | 役員会・幹事 会 30期地域ミー ティング(20～ 24)の1日 | 役員会・幹事 会 鯨城ニュース 30号 公開講演会 7(金) | | その都度 | その都度 | | |